

境科学 6 : 1-30。

- ♪ (1997) 続ホロコースト。同上 6 : 55-75。
- ♪ (1998) 環境要因による植物の成長制御。同上 7 : (準備中)
- ♪ (1998) オペレッタ “こうもり” について。同上 7 : (準備中)

<総説>

増田芳雄(1961) オーキシシン作用と細胞壁—とくに原形質の役割。生物科学 13 : 2-8。

- ♪ (1964) オーキシシンの作用機作。I. 生長パタンと細胞壁の変化。植物生理 4 : 79-84。
- ♪ (1964) オーキシシンの作用機作。II. 蛋白質、核酸との関係。植物生理 4 : 153-159。
- ♪ (1965) アベナ子葉鞘の細胞生物学。植物生理 5 : 56-64。
- ♪ (1966) オーキシシンの作用機作に関する最近の研究。植物の化学調節 1 : 135-144。
- ♪ (1967) オーキシシンの作用機作と核酸、タンパク代謝。核と細胞質 10 : 7-17。
- ♪ (1968) 植物細胞壁の伸展性の引っ張り試験機による測定。生物物理 8 : 215-225。
- ♪ (1968) 細胞壁の力学的性質の tensile-tester による測定。植物の化学調節 3 : 150-153。
- ♪ (1969) 植物ホルモンの作用機作。科学 39 : 237-244。
- ♪ (1969) 植物ホルモンの生化学—オーキシシンの作用機作について。生化学 41 : 97-110。
- ♪ (1970) オーキシシンの作用機作—研究の歴史と展望。化学と生物 8 : 89-97。
- ♪ (1972) 光と植物の生長。遺伝 26 : 25-30。
- ♪ (1973) 酸生長とオーキシシンの作用機作。化学と生物 11 : 758-765。
- ♪ (1974) 植物の生長、分化と細胞間相互作用。遺伝 (特大号「細胞間通信」) 35-41。
- ♪ (1977) 光の生物学。エピステーマー、3-4月号、148-159 ページ、朝日出版社。
- ♪ (1978) 植物ホルモン研究の壁。化学と生物 16 : 306-312。
- ♪ (1979) 植物ホルモン—その発見と生理作用。帝塚山短期大学食品科学会誌 9 : 41-48。
- ♪ (1980) 植物細胞の生長と細胞壁。自然 4月号、26-35 頁。
- ♪ (1987) 鋭敏に反応しながら美しく—植物の不思議。G-TEN 1月号、特集「不思議考」15、31-36 頁、天理教教養問題事務局。
- ♪ (1987) 細胞壁断片の生理活性。科学新聞、2月13日、2157号、8頁
- ♪ (1990) 細胞壁の力学的性質の研究のあと。植物の化学調節 25 : 210-213。
- ♪ (1991) 植物細胞壁のレオロジー—測定法の発展。日本バイオレオロジー学会誌 5 : 13-25。
- ♪ (1992) ドイツと日本の植物生理学。人間環境科学 1 : 81-87。

中村輝子、増田芳雄(1995) 湯浅明先生と昭和初期の東京帝国大学理学部植物学教室。

日本植物生理学会通信 65 : 11-14。

- ♪ 、 ♪ (1996) 湯浅明先生と昭和初期の東京帝国大学理学部植物学教室 (承前)。日本植物生理学会通信 67 : 13-16。

増田芳雄(1996) 植物の細胞と細胞壁のレオロジー。New Food Industry 38 : 49-63。

- ♪ (1996) オートムギ (アベナ)。実験生物ものがたり。遺伝 60 : 63-65。

- Masuda, Y. (1978) Auxin-induced cell wall loosening. *Bot. Mag. Special Issue* 1:103-123.
- " , N. Sakurai and K. Nishitani (1982) Analytical studies on growing plant cell walls. in *Recent Developments in Plant Sciences*. S. M. Sircar Memorial Vokume, ed. S. P. Sen, Today & Tomorrow Printers & Publishers, New Delhi, pp. 79-128.
- Yamamoto, R. and Y. Masuda (1984) Auxin-induced modifications of cell wall polysaccharides in oat coleoptile segments. Effect of galactose. in *Structure, Function, and Biosynthesis of Plant Cell Walls*. eds. W. M. Dugger & S. Bartnicki-Garcia, Proc. 7th Ann. Symp. in Botany, Univ. Calif. Riverside, pp. 284-301.
- Masuda, Y. (1987) Wilhelm Pfeffer and the Japanese plant physiology. in *Neue Erkenntnisse und Trends in der Pflanzenphysiologie. Ergebnisse eines Symposiums anlässlich der 100. Wiederkehr der Berufung Wilhelm Pfeffers auf den Leipziger Lehrstuhl für Botanik*. herausgeg. von G. Schuster, pp. 24-28.
- Masuda, Y. (1990) Auxin-induced cell elongation and cell wall changes. *Bot. Mag.* 103:345-370.
- " , S. Kamisaka and T. Hoson (1998) Growth behavior of rice coleoptiles. *J. Plant Physiol.* (in press).

<著書>

- 柳島直彦、増田芳雄 (1967) 生命現象の調節 (紀伊国屋新書)。紀伊国屋。
- 増田芳雄、勝見允行、今関英雅 (1971) 植物ホルモン。朝倉書店。
- 〃 、辻 英夫 (1974) 植物のはたらき。日本放送出版協会。
- 〃 (1977) 植物生理学。培風館。
- 鈴木米三、増田芳雄 (1978) 植物生化学。理工学社。
- 増田芳雄、野口ジュディー (1980) 生物英語ハンドブック。培風館。
- 勝見允行、増田芳雄 (編著) (1983) 植物生理学 1、実験生物学講座 15、丸善
- 〃 、 〃 (編著) (1983) 植物生理学 2、実験生物学講座 16、丸善
- 増田芳雄 (1986) 植物の細胞壁 (UP バイオロジー) 東京大学出版会。
- 〃 (1986) 植物の生理。岩波書店。
- 〃 (1987) 忘れられた植物学者 (中公新書)。中央公論社。
- 〃 (1988) 植物生理学 (改訂版)。培風館。
- 〃 (1990) モヤシはどこまで育つのか—新植物学入門 (中公新書)。中央公論社。
- 〃 (編著) (1988) 植物の生理 (放送大学印刷教材)。放送大学教育振興会。
- 〃 (編著) (1991) 植物ホルモン研究法。瓜谷郁三ら編「生物科学実験法」26。学会出版センター。
- 〃 (1992) 植物学史。培風館。
- 〃 (編著)、井田和子、山本良一 (1988) 絵とき植物生理学入門。オーム社。
- 〃 (編著)、谷本英一、西谷和彦、保尊隆享 (1992) 絵とき植物ホルモン入門。